

◇ 編集後記 ◇

棲神六〇号をお届けします。

こうして各分野における新鮮な研究成果が続々と発表されますことは為法為山ご同慶の至りで、会員諸賢と共にそのご労苦に対し、深甚の謝意を表するものであります。なお本誌劈頭を飾る望月海淑先生の論稿は、第四十回の記念すべき日蓮宗教学研究発表大会での特別記念講演のものであります。

まず慶事から申し上げます。本学々頭の宮崎英修先生には、昨春日蓮宗総合財団賞（学術研究部門）をお受けになりました。会員諸賢と共にお慶び申し上げ、併せて先生の益々のご健勝とご活躍を祈り上げるものであります。

さて、大学教壇に長きに亘りお立ちいただきました長谷川義浩先生には、昭和六十二年四月十七日世寿六十六

才を以て化を遷されました。また、一昨年ご退職になられました長谷川寛慶先生には、昭和六十二年十一月十四日（世寿七十三才）遷化されました。謹しんで両先生の増道損生をお祈り申し上げます。

周知のごとく、昨年一月二十三日の地鎮祭より此の方、図書館建設が予定通り進捗し、本年三月十七日上棟式を挙ぐるに至りました。無魔円成を祈念申し上げます。

恒例ですと、本年の第四十一回日蓮宗教学研究発表大会は本学が当番校であります。今年は一妙院日導上人の第二二百遠忌に相当致しますため、上人ゆかりの熊本・本妙寺が会場となりました。したがって、来年の第四十二回大会が当番と決しました。何卒ご諒承下さいませようお願い申し上げます。

最後に会費未納の方々へ申し上げます。運営上難渋します。ご送金方よろしくお願い申し上げます。